

# 校長だより

～なかまとともにのびよう～



天美小学校 HP

令和5年10月号

校長 高橋 義浩

## 10月1日(日)は運動会です!

運動会



1年生・2年生



3年生・4年生



5年生・6年生



リレー・応援団



にちようび がつついたち 10月1日(日)は「令和5年度 天美小学校運動会」です。さいわい、お天気にも恵まれそ  
うで、うんどうかい びより 運動会日和となりそうです。かんそく 史上 観測史上 最も あつ 暑かったこの なつ、こどもたちは うんどうかい 運動会にむけ、  
ひびれんしゅう 日々 練習を つつ 積み重ねてきました。ぜんねん 昨年までは、ふせい 2部制で じつし 実施してきた うんどう  
かい も、こんねん 今年度は、ぜんがくねん 全学年揃って じつし 実施する予定 です。ぜひ、  
こどもたちの がんばり を見に来て あげてください。ただ、  
まだまだ あつ ひ 暑い日が続いていますので、じゅうぶん 十分な あつ 暑さ対策を  
おねが お願いいたします。

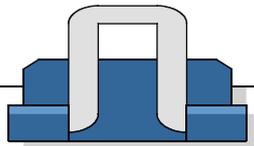


# 撮影・動画がトラブルの火種に！ 求められる判断基準とは（前編）

今、多くの子どもたちが「スマホ」を所持しています。所持率が高まるにつれ、スマホや SNS を巡るトラブルも増えてきています（天美小学校に限らず、多くの学校で）。

ご家庭で、子どもたちのスマホは適切に管理されているでしょうか？スマホを与えっぱなしになっていませんか？子どもたちがどのような使い方（どんなアプリを使っているか？ SNS で誰とどんなふうにつながっているのか？どんな動画を見ているのか？等）をしているか、ご存じですか？

アプリには年齢制限などの使用規定があります（多くは12～13歳以上が対象です）。そうした規定を守らずトラブルになった場合、保護者の方の責任が問われます（訴訟に発展する場合があります）。「スマホを持たせるだけ持たせて、トラブルの解決は学校に」とならないよう、今一度、ご家庭で子どもたちと話し合い、適切に管理していただくようお願いいたします。



みんなで  
考えてみよう



6歳から25歳ぐらいを Z 世代と呼ぶようだが、この世代が写真についての判別がつかない世代のようだ。SNS に投稿される画像のトラブルはおおよそ Z 世代の投稿画像が目立つ。トラブルに見舞われるかどうかは世代ごとの写真やカメラとの関わり方が起因しているように思う。

X 世代は（1970年代まで）カメラで写真を撮ってきた。写真を撮るにもカメラという専用の機械を手に入れる必要がある上、現像という手間が必要で何より写真を撮ることに費用が発生していた。身構えて撮影をしたと思うし、撮影した画像にロスがないよう、慎重に構図を選んでいたように思う。

Y 世代は（1990年代まで）幾分手軽に撮影できる機材も増え、何よりプリクラが普及して手軽にシールにして手帳に貼っていた。いずれの世代も写した写真をアルバムにしたり、シールの手帳を作り家族や友達に見せたりして、評価をしてもらっていた世代だ。「かわいいね」「キレイな景色！」と褒めてもらうことで「いい写真」と「悪い写真」の違いを学ぶことができた。だが、Z 世代はスマホ世代で手軽に写真が撮れる反面、写した写真を現像などしないこともあり、家族にも見せたことがないという。中高生にスマホで撮影した写真をおばあちゃんに見てもらったことがあるか聞いてみるが、ほとんどの写真を友達以外には見せていない。同じ基準で判断する友達としか共有していないのだから、良いか悪いかなどの基準が曖昧なままなのだ。